

1000台のカメラ！ ～安全・安心見守りカメラ 運用開始式典～

1月18日、「安全安心見守りネットワーク」運用開始式典が実施されました。

伊丹市では「安全・安心見守りカメラ」を、H28年度中に市内に1000台設置する計画です。これだけの数を設置するのは全国的にも大変珍しいところ。

事件事故の抑止、行方不明者の捜索などに役立てるのが狙いで、3月から一部で運用を始めます。「監視ではないのか」とのご心配のお声をいただきますが、映像は誰でも見られるわけではなく、事件等が発生した際に警察の依頼によって確認することになっています。カメラを設置したら犯罪がゼロになるわけではありませんが、**犯罪の抑止力**という効果を期待しています。



また、**子どもや高齢者の見守り活動も同時に実施**します。実は見守りカメラには受信機がついています。小型発信機(ビーコンという)を持っている子どもや高齢者がカメラ付近を通ると受信機が情報をキャッチし、場所や時間が保護者のスマートフォンなどに通知されます。子どもの通学時の見守りや、認知症高齢者の保護などに効果を期待しています。



「安全・安心見守りカメラ」を1つのツールとし、**伊丹市の安全安心を向上させ“住みたい街”“住み続けたい街”へと成長させてまいります。**

どうする？丹波少年自然の家！～丹小 事務組合議会～

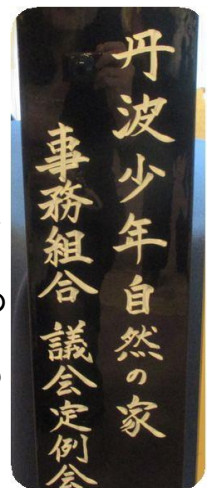
2月15日、「丹波少年自然の家 事務組合 議会定例会」へ。

丹波市青垣町に所在する「丹波少年自然の家」。小学生の宿泊訓練や、中学生のクラブ合宿で活用されている施設です(もちろん一般利用も可能)。この「丹波少年自然の家」は、阪神各市が事務組合を設置して共同で運営しています。組合の議会も存在しており、議員は各市の市長・議長。つまり、年に数回は「丹波少年自然の家」について各種議決をするため、阪神間の市長と議長が集まるわけです。

この日の議案は、H28年度予算案や規約改正など。注目は、**来年度予算にて自然の家の今後のあり方を考えるコンサルタント経費が計上されたこと**。昨年夏の議会で、某市長から「各市とも公共施設マネジメントに取り組んでいるが、自然の家も老朽化する中、今後の在り方を検討する時期ではないか」と提案がありました。確かに、共同運営ゆえ後手に回っていたのか、今後のビジョンを正式に議論したことはありません。

そこで来年度、改めて中長期ビジョンで検討することになり、**約200万円でコンサル委託料が予算立てされた次第**。200万円はコンサル料として安くも高くもないと捉えており、どこまでのことが計画できるかは不透明ですが、第一歩と捉えています。各市の状況が違うゆえ、今後のあり方も意見が異なるかもしれませんが(例えば伊丹は同規模の施設を所有しておらず、丹波自然の家がなくなると困るのですが、同等施設を持っている市では逆に負担になっているかもしれません)。また、運営方法も現在の組合方式がよいのか、組合直営か指定管理かなどの議論も出てくるでしょう。

また随時、動きをご報告いたします。



～情報はここから～

★ホームページ <http://sawako-aizaki.com>

★ブログ <http://yaplog.jp/sawako-aizaki/> 毎日更新中！

★ホームページ(携帯版) 右記のQRコードから

★ツイッター <http://twitter.com/#!/aizakisawako>

★活動ニュース バックナンバーは上記HPに。郵送希望はご連絡を

★フェイスブック ★ミクシィ



相崎佐和子

検索

サワコの茶話会

お茶を飲みながら気軽に市政などについて語り合う「サワコの茶話会」を3ヶ月に1回、開催しています。皆様の貴重なお声を、より良い伊丹づくりに活かしてまいります。ぜひご参加ください！詳細は下記まで！

伊丹市議会議員 相崎佐和子 プロフィール

- 1973年3月生 ●親和女子高校 ●奈良教育大学 ● 〃 大学院(政治学)
- フリーアナウンサー ●地元ケーブルテレビ(現:ペイコム)アナウンサー
- 第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市公民館事業推進委員会事務局長
- 伊丹市議会議員(現在3期目) ○家族: 夫・長女(小4)・次女(年長)

発行元: 相崎佐和子

連絡先: 〒664-8503伊丹市千僧1-1
伊丹市議会内

電話: (090) 8528-3870

メール: sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp